

宮澤賢治 原作

心象幻燈会

関本三芳 演出

どんぐりと
山猫

フランドン
農学校のぶた

7月

21(土) 6:00

22(日) 2:00

28(土) 6:00

29(日) 2:00

イラスト カオル

劇団お伽座30周年記念公演

お伽座30周年公演 宮澤賢治作

心象幻燈会

30周年に思う 演出家・関本三芳

お伽座が上演した作品のなかにミヒヤエル・エンデの「モモ」という作品があります。その中に登場する道路掃除夫ベッポの言葉をふと思ひだしました。

「一度に道路全部のことを考えてはいかん。次の一步のことだけ、次の一呼吸のことだけ、次の一掃きのことだけ考えるんじや。いつもただ次のことだけをな」

また、私の好きな種田山頭火の言葉に、

「前歩を忘れ、後歩を思わない。30年歩いてきたと言えども、これからの一歩は全く初めての未知なる一歩なのであります。ありがたや道ひとすじの歩みかな」

ちょっと古い役者の独り言

• 30年やって来たと言つたって、結局お伽座の賢治だもの、ステキにあか抜けてるという訳ではもちろんない、やっぱりどこか不器用で泥臭い。でも長いこと見つめてきた芝居だから、その手触りはやわらかで、心地良くなりたいものです。

カオル

• 初めてお伽座の芝居を見た帰り道、心がほっとして「明日も頑張ろう！」と力が湧き、同時に、「あの舞台に私が立つてないのがおかしい！」と思いました。それからは無我夢中。振り返ると、芝居を通して多くの人と出会い、沢山のことを学んできました。それから笑顔をお届けできるよう、ひとときでも皆様に笑顔をお届けできるよう、これからも精進していくつもりです。

岩本あちやこ

お伽座

昭和57年、東京都板橋区の町工場を改装したアトリエで旗揚げ公演を行う。

宮澤賢治作品を中心にミヒヤエル・エンデの「モモ」、泉鏡花の「夜叉ヶ池」太宰治「ロマネスク」等上演。その後ファンタジー作品を中心に活動を続けてきた。平成7年、埼玉県寄居町に移転。

移転後は地元のお客様から「もっと笑える芝居が観たい」という要望が多く寄せられ、落語を芝居にする試みも続いている。

その傍ら熊谷在住の市民グループと共に、演劇的に二人ないし数人での掛け合いで演ずる「はみだし紙芝居」に取り組んでいる。今回そのグループの中の一つ「夢結の会」がはりきって出演している。

演出
お伽座
岩本あちやこ
高橋るり
リチャード
岩本あちやこ
力オル
清沢歩子
内野謙
斎藤一恵
松原博
小柳越子
新井育夫
夢結の会
特別出演
劇中歌作曲
小室一

内野謙(シャンソン歌手)
武蔵野音楽大学声楽科卒業。

「銀パリ」「レ・コパン」など、都内ライブハウスやディナーショー、コンサートなど幅広い演奏活動を展開している。



東武東上線鉢形駅徒歩5分

関越自動車道花園インターチェンジ下車国道140号玉淀大橋を小川方面に左折（254号沿いセブンイレブン横入る）

公演日程

開演	7/21(土)	7/22(日)	7/28(土)	7/29(日)
PM2:00			●	●
PM6:00	●			●

受付開始・開場は各開演の30分前より

料金：大人 2,500円
中学生以下 1,500円
(当日300円増)



お問い合わせ：劇団お伽座

〒369-1224
埼玉県大里郡寄居町鉢形248-4
TEL: 048(581)7449